

メッセージに込めた私たちの思い

私たち国立青少年教育振興機構は、より良い社会をつくっていくために、体験活動を通した青少年の育成に取り組んでいます。

体験のなかで、子どもたちは他者の存在に出会います。

ときに他者と対立し、困難に直面する子どもたちを前に、私たちは対話を促し、互いの違いを認めることの大切さを伝えてきました。

私たちは、互いを尊重することで、対立を乗り越えられることを知っているはずで

す。戦争によって、かけがえのない命が奪われ、多くの難民が発生しています。

これを目の当たりにして、見て見ぬふりをせず、たとえ、一人ひとりの力は小さくとも、できることをやる。それが教育に携わる者の責務だと考えます。

私たちは、日常を奪われたすべての人たちに祈りを捧げるとともに、できる限り支援していくことを約束します。

そして、二度とこのような悲劇が起きないように、体験の力、教育の力を信じ、これからも取り組んでまいります。

令和4年3月3日

国立青少年教育振興機構

理事長 古川 和